

法人企業景気予測調査



月 日()の提出期限にご協力ください。
記入例・記入上の注意事項を必ずお読みください。

平成 年 4 ~ 6 月

この調査票は「景気動向把握のための統計作成」
以外の目的に使われることは絶対にありません。

御中

担当者	部署名				
	氏名				
	電話	-	-	内線番号	

法人番号		
業種		
地域		
規模		
資本金(百万円)		

17. 収益改善のための方策

以下の選択肢から重要度の高い順に3項目ご回答ください。

1 国内販売の拡大	6 仕入価格の抑制
2 海外市場の拡大	7 人件費の抑制
3 新商品・新技術の開発	8 借入金等債務の圧縮
4 新事業分野への進出	9 その他のコスト抑制
5 海外生産・調達への推進	10 その他()

I. 判断調査 (季節的要因を除いた実勢でご判断ください。)

1. 貴社の景況

各期ともその直前の四半期と比較して、ご回答ください。

1 上昇	4~6月	7~9月	10~12月
2 不変			
3 下降			
4 不明			

2. 貴社の景況判断の決定要因

上記1.欄で上昇又は下降と回答された場合、重要度の高い順に以下の選択肢から各期とも3項目ご回答ください。

1 国内需要(売上)の動向	6 資金繰り・資金調達の動向
2 海外需要(売上)の動向	7 株式・不動産等の資産価格の動向
3 販売価格の動向	8 為替レートの動向
4 仕入価格の動向	9 税制・会計制度等の動向
5 仕入以外のコストの動向	10 その他()

3. 国内の景況

各期ともその直前の四半期と比較してご回答ください。

1 上昇	4~6月	7~9月	10~12月
2 不変			
3 下降			
4 不明			

II. 計数調査 (単位:百万円、百万円未満は四捨五入してください。)

1. 企業収益

期間	4月		5月		6月		7月		8月		9月	
	実績	実績	実績	実績	実績	実績	実績	実績	実績	実績	実績	
18.売上												
19.経費												

2. 設備投資

(ない場合は「0」とご記入ください。)

期間	4月		5月		6月		7月		8月		9月	
	実績	実績	実績	実績	実績	実績	実績	実績	実績	実績	実績	
20.新設備投資額												
21.土地取得額												
22.ソフトウェア投資額												

※「20.新設備投資額」、「21.土地取得額」には、有形固定資産の新規取得額を記入してください。
※「22.ソフトウェア投資額」には、ソフトウェアに対する投資のうち無形固定資産で新規に計上した額を記入してください。

4. 売上高	5. 経常利益	6. 国内需要	7. 海外需要	8. 製(商)品・サービスの販売価格	9. 原材料・製(商)品の仕入れ価格	10. 製(商)品在庫
4-6月 7-9月 10-12月	4-6月 7-9月 10-12月	4-6月 7-9月 10-12月	4-6月 7-9月 10-12月	4-6月 7-9月 10-12月	4-6月 7-9月 10-12月	6月末 9月末 12月末
前年同期と比べて	前年同期と比べて	前年同期と比べて	前年同期と比べて	前年同期と比べて	前年同期と比べて	前年同期と比べて
1増加 3減少 2不変 4不明	1改善 3悪化 2不変 4不明	1増加 3減少 2不変 4不明	1増加 3減少 2不変 4不明	1上昇 3低下 2不変 4不明	1上昇 3低下 2不変 4不明	1不足 3過大 2適正 4不明

11. 原材料在庫	12. 資金繰り	13. 金融機関の融資態度	14. 生産・販売などのための設備	15. 従業員数	16. うち臨時・パートの数
6月末 9月末 12月末	4-6月 7-9月 10-12月	4-6月 7-9月 10-12月	6月末 9月末 12月末	6月末 9月末 12月末	臨時・パートの有無 4-6月 7-9月 10-12月
前年同期	前年同期と比べて	前年同期と比べて	前年同期	前年同期	前年同期と比べて
1不足 3過大 2適正 4不明	1改善 3悪化 2不変 4不明	1緩やか 3厳しい 2不変 4不明	1不足 3過大 2適正 4不明	1増減 3継続 1あり 2適正 4不明 2なし	1増加 3減少 2不変 4不明

調査対象期間中に合併、経理方法の変更など、ご回答内容に大きな変動が生じるような事情がある場合はその旨ご記入ください。

ご協力ありがとうございました。

この欄は記入しないでください。

確認欄	18	19	20	21	22
版パスワード					

法人企業景気予測調査



月 日()の提出期限にご協力ください。
記入例・記入上の注意事項を必ずお読みください。

平成 年 7 ~ 9 月

この調査票は「景気動向把握のための統計作成」以外の目的に使われることは絶対にありません。

御中

担当者	部署名			
	氏名			
	電話	-	-	内線番号
	法人番号			
	業種			
	地域			
	規模			
	資本金(百万円)			

17. 収益改善のための方策

以下の選択肢から重要度の高い順に3項目ご回答ください。

1 国内販売の拡大	6 仕入価格の抑制
2 海外市場の拡大	7 人件費の抑制
3 新商品・新技術の開発	8 借入金等債務の圧縮
4 新事業分野への進出	9 その他のコスト抑制
5 海外生産・調達推進	10 その他()

I. 判断調査 (季節的要因を除いた実勢でご判断ください。)

1. 貴社の景況

各期ともその直前の四半期と比較して、ご回答ください。

1 上昇	7~9月	10~12月	1~3月
2 不変			
3 下降			
4 不明			

2. 貴社の景況判断の決定要因

上記1. 欄で上昇又は下降と回答された場合、重要度の高い順に以下の選択肢から各期とも3項目ご回答ください。

1 国内需要(売上)の動向	6 資金繰り・資金調達の動向
2 海外需要(売上)の動向	7 株式・不動産等の資産価格の動向
3 販売価格の動向	8 為替レートの動向
4 仕入価格の動向	9 税制・会計制度等の動向
5 仕入以外のコストの動向	10 その他()

II. 計数調査 (単位:百万円、百万円未満は四捨五入してください。)

1. 企業収益

変更がある場合は訂正してください。

項目	7月		8月		9月		10月		11月		12月	
	実績	見込み	実績	見込み	実績	見込み	実績	見込み	実績	見込み	実績	見込み
18. 売上												
19. 経費												

3. 国内の景況

各期ともその直前の四半期と比較してご回答ください。

1 上昇	7~9月	10~12月	1~3月
2 不変			
3 下降			
4 不明			

4. 売上高	7-9月	10-12月	1-3月
5. 経常利益	7-9月	10-12月	1-3月
6. 国内需要	7-9月	10-12月	1-3月
7. 海外需要	7-9月	10-12月	1-3月
8. 製(商)品・サービスの販売価格	7-9月	10-12月	1-3月
9. 原材料・製(商)品の仕入れ価格	7-9月	10-12月	1-3月
10. 製(商)品在庫	9月末	12月末	3月末

2. 設備投資

変更がある場合は訂正してください。(ない場合は「0」とご記入ください。)

項目	7月		8月		9月		10月		11月		12月	
	実績	見込み	実績	見込み	実績	見込み	実績	見込み	実績	見込み	実績	見込み
20. 総設備投資												
21. うち土地建物												
22. ソフトウェア												

11. 原材料在庫	9月末	12月末	3月末	
12. 資金繰り	7-9月	10-12月	1-3月	
13. 金融機関の融資態度	7-9月	10-12月	1-3月	
14. 生産・販売などのための設備	9月末	12月末	3月末	
15. 従業員数	9月末	12月末	3月末	
16. うち臨時・パートの数	臨時・パートの有無	7-9月	10-12月	1-3月

*「20. 新規設備投資額」、「21. うち土地建物」には、有形固定資産の新規取得額を記入してください。
*「22. ソフトウェア投資額」には、ソフトウェアに対する投資のうち無形固定資産で新規に計上した額を記入してください。

調査対象期間中に合併、経理方法の変更など、ご回答内容に大きな変動が生じるような事情がある場合はその旨ご記入ください。

ご協力ありがとうございました。

この欄は記入しないでください。

確認欄	18	19	20	21	22
返パスワード					

法人企業景気予測調査



内閣府
財務省

月 日 () の提出期限にご協力ください。
記入例・記入上の注意事項を必ずお読みください。

平成 年 10 ~ 12 月

この調査票は「景気動向把握のための統計作成」
以外の目的に使われることは絶対にありません。

御中

担当者	部署名			
	氏名			
	電話	-	-	内線番号

法人番号	
業種	
地域	
規模	
資本金 (百万円)	

17. 収益改善のための方策

以下の選択肢から重要度の高い順に3項目ご回答ください。

1 国内販売の拡大	6 仕入価格の抑制
2 海外市場の拡大	7 人件費の抑制
3 新商品・新技術の開発	8 借入金等債務の圧縮
4 新事業分野への進出	9 その他のコスト抑制
5 海外生産・調達への推進	10 その他 ()

I. 判断調査 (季節的要因を除いた実勢でご判断ください。)

1. 貴社の景況

各期ともその直前の四半期と比較して、ご回答ください。	1 上昇	10~12月	1~3月	4~6月
	2 不変			
	3 下降			
	4 不明			

2. 貴社の景況判断の決定要因

上記1.欄で上昇又は下降と回答された場合、重要度の高い順に以下の選択肢から各期とも3項目ご回答ください。

1 国内需要 (売上) の動向	6 資金繰り・資金調達の動向
2 海外需要 (売上) の動向	7 株式・不動産等の資産価格の動向
3 販売価格の動向	8 為替レートの動向
4 仕入価格の動向	9 税制・会計制度等の動向
5 仕入以外のコストの動向	10 その他 ()

3. 国内の景況

各期ともその直前の四半期と比較してご回答ください。	1 上昇	10~12月	1~3月	4~6月
	2 不変			
	3 下降			
	4 不明			

II. 計数調査 (単位:百万円、百万円未満は四捨五入してください。)

1. 企業収益

変更がある場合は訂正してください。

項目	10月		11月		12月		1月		2月		3月		計	
	実績	実績	実績	実績	実績	実績	実績	実績	実績	実績	実績	実績	実績	計画
18. 売上														
19. 経費														

2. 設備投資

変更がある場合は訂正してください。

(ない場合は「0」とご記入ください。)

項目	10月		11月		12月		1月		2月		3月		計	
	実績	実績	実績	実績	実績	実績	実績	実績	実績	実績	実績	実績	実績	計画
20. 新設設備														
21. 増設設備														
22. 売却設備														

※「20. 新設設備投資額」、「21. うち土地購入額」には、有形固定資産の新規取得額を記入してください。
※「22. ソフトウェア投資額」には、ソフトウェアに対する投資のうち無形固定資産で新規に計上した額を記入してください。

4. 売上高	5. 経常利益	6. 国内需要	7. 海外需要	8. 製(商)品・サービスの販売価格	9. 原材料・製(商)品の仕入れ価格	10. 製(商)品在庫
10-12月 1-3月 4-6月	10-12月 1-3月 4-6月	10-12月 1-3月 4-6月	10-12月 1-3月 4-6月	10-12月 1-3月 4-6月	10-12月 1-3月 4-6月	12月末 3月末 6月末
前回の四半期と比べて	前回の四半期と比べて	前回の四半期と比べて	前回の四半期と比べて	前回の四半期と比べて	前回の四半期と比べて	■ 決算書
1 増加 3 減少 2 不変 4 不明	1 改善 3 悪化 2 不変 4 不明	1 増加 3 減少 2 不変 4 不明	1 増加 3 減少 2 不変 4 不明	1 上昇 3 低下 2 不変 4 不明	1 上昇 3 低下 2 不変 4 不明	1 不足 3 過大 2 適正 4 不明

11. 原材料在庫	12. 資金繰り	13. 金融機関の融資態度	14. 生産・販売などのための設備	15. 従業員数	16. うち臨時・パートの数
12月末 3月末 6月末	10-12月 1-3月 4-6月	10-12月 1-3月 4-6月	12月末 3月末 6月末	12月末 3月末 6月末	臨時・パートの有無 10-12月 1-3月 4-6月
■ 決算書	前回の四半期と比べて	前回の四半期と比べて	■ 決算書	■ 決算書	前回の四半期と比べて
1 不足 3 過大 2 適正 4 不明	1 改善 3 悪化 2 不変 4 不明	1 緩やか 3 厳しい 2 不変 4 不明	1 不足 3 過大 2 適正 4 不明	1 増減 3 増減 2 適正 4 不明	1 増加 3 減少 2 不変 4 不明

調査対象期間中に合併、経理方法の変更など、ご回答内容に大きな変動が生じるような事情がある場合はその旨ご記入ください。

ご協力ありがとうございました。

この欄は記入しないでください。

確認欄	18	19	20	21	22
版パスワード					

法人企業景気予測調査

月 日()の提出期限にご協力ください。
記入例・記入上の注意事項を必ずお読みください。

平成 年 1 ~ 3 月

この調査票は「景気動向把握のための統計作成」
以外の目的に使われることは絶対ありません。



内閣府
財務省

御中

担当者	部署名				
	氏名				
	電話	-	-	内線番号	

法人番号		
業種		
地域		
規模		
資本金(百万円)		

17. 収益改善のための方策

以下の選択肢から重要度の高い順に3項目ご回答ください。

1 国内販売の拡大	6 仕入価格の抑制
2 海外市場の拡大	7 人件費の抑制
3 新商品・新技術の開発	8 借入金等債務の圧縮
4 新事業分野への進出	9 その他のコスト抑制
5 海外生産・調達推進	10 その他 ()

I. 判断調査 (季節的要因を除いた実勢で判断してください。)

1. 貴社の景況

各期ともその直前の四半期と比較して、ご回答ください。

1 上昇	1~3月	4~6月	7~9月
2 不変			
3 下降			
4 不明			

2. 貴社の景況判断の決定要因

上記1.欄で上昇又は下降と回答された場合、重要度の高い順に以下の選択肢から各期とも3項目ご回答ください。

1 国内需要(売上)の動向	6 資金繰り・資金調達の動向
2 海外需要(売上)の動向	7 株式・不動産等の資産価格の動向
3 販売価格の動向	8 為替レートの動向
4 仕入価格の動向	9 税制・会計制度等の動向
5 仕入以外のコストの動向	10 その他 ()

3. 国内の景況

各期ともその直前の四半期と比較してご回答ください。

1 上昇	1~3月	4~6月	7~9月
2 不変			
3 下降			
4 不明			

II. 計数調査 (単位:百万円、百万円未満は四捨五入してください。)

1. 企業収益

変更がある場合は訂正してください。

項目	18. 18年		19. 19年		20. 20年		21. 21年		22. 22年	
	実績	実績	実績	実績見込み	実績	実績見込み	実績	実績見込み	実績	実績見込み
18. 売上										
19. 経常										

2. 設備投資

変更がある場合は訂正してください。(ない場合は「0」とご記入ください。)

項目	18. 18年		19. 19年		20. 20年		21. 21年		22. 22年	
	実績	実績	実績	実績見込み	実績	実績見込み	実績	実績見込み	実績	実績見込み
20. 新設設備										
21. 増設設備										
22. ソフトウェア										

※「20. 新設設備投資額」、「21. うち土地購入額」には、有形固定資産の新規取得額を記入してください。
※「22. ソフトウェア投資額」には、ソフトウェアに対する投資のうち無形固定資産で新規に計上した額を記入してください。

4. 売上高	5. 経常利益	6. 国内需要	7. 海外需要	8. 製(商)品・サービスの販売価格	9. 原材料・製(商)品の仕入れ価格	10. 製(商)品在庫
1~3月 4~6月 7~9月	1~3月 4~6月 7~9月	1~3月 4~6月 7~9月	1~3月 4~6月 7~9月	1~3月 4~6月 7~9月	1~3月 4~6月 7~9月	3月末 6月末 9月末
直前の四半期と比べて	直前の四半期と比べて	直前の四半期と比べて	直前の四半期と比べて	直前の四半期と比べて	直前の四半期と比べて	直前年
1 増加 3 減少 2 不変 4 不明	1 改善 3 悪化 2 不変 4 不明	1 増加 3 減少 2 不変 4 不明	1 増加 3 減少 2 不変 4 不明	1 上昇 3 低下 2 不変 4 不明	1 上昇 3 低下 2 不変 4 不明	1 不足 3 過大 2 適正 4 不明

11. 原材料在庫	12. 資金繰り	13. 金融機関の融資態度	14. 生産・販売などのための設備	15. 従業員数	16. うち臨時・パートの数
3月末 6月末 9月末	1~3月 4~6月 7~9月	1~3月 4~6月 7~9月	3月末 6月末 9月末	3月末 6月末 9月末	臨時・パートの有無 1~3月 4~6月 7~9月
直前年	直前の四半期と比べて	直前の四半期と比べて	直前年	直前年	直前の四半期と比べて
1 不足 3 過大 2 適正 4 不明	1 改善 3 悪化 2 不変 4 不明	1 厳やか 3 厳しい 2 不変 4 不明	1 不足 3 過大 2 適正 4 不明	1 増減 3 増減 2 適正 4 不明	1 あり 3 減少 2 なし 4 不明

調査対象期間中に合併、経理方法の変更など、ご回答内容に大きな変動が生じるような事情がある場合はその旨ご記入ください。

ご協力ありがとうございました。

この欄は記入しないでください。

確認欄	18	19	20	21	22
版パスワード					